

# 西米良村立小中学校「教育の情報化」研究公開の紹介

【日時】令和2年11月13日（金）午前9時30分から午後4時

西米良村では、平成24年からICTを計画的かつ段階的に整備してきました。平成28年には1人1台のタブレットを導入して、授業改善や個に応じた指導の充実を図り、児童生徒の学力向上を目指してきました。また、ICTの効果的な活用方法等について情報を共有するために、小中学校合同で研究会や授業研究会を行っています。先月には、ライブ配信による「教育の情報化」研究公開が行われました。今回は、研究公開における授業等のよさについて、授業づくりの3つの視点に基づいて紹介させていただきます。

## 1 研究の全体構想

### 研究主題

社会とよりよく関わり、未来の創り手となる児童生徒の育成

### 副題

ICTを活用した主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを通して

### 授業づくりの視点

①学習課題（問い）の工夫

②対話的な学習活動の工夫

③まとめ・振り返りの工夫

## 2 学習課題（問い）の工夫

よさ①

### めあての設定

本時の問題を提示し、見通しをもたせ、学習に対する問題意識を十分高めた上で、児童から引き出した言葉を基にめあてを設定していました。

小学校第1学年 算数科 「ひき算（2）」 末永 友美 教諭

よさ②

### 探究課題の設定

探究課題を、西米良村ならではの食「ジビエ」に関する内容としていました。タブレットの機能を活用して、複数の児童のまとめを合体させた上での協働学習が展開されていました。

小学校第3学年 総合的な学習の時間 「西米良のおいしいもの～ジビエ調査隊～」 山崎 美佳 教諭

よさ③

### 探究課題の設定

西米良村の自然に関する課題解決のために、プログラミングを活用する探究課題が設定されていました。プログラミング教育のねらいに基づいた学習が展開されていました。

各グループで作成したプログラムを大型テレビに映し出して、全体で意見交換を行う場が設定されていました。

小学校第5学年 総合的な学習の時間 【プログラミング教育】 「見つめよう！西米良の自然」 長崎 雄史 教諭

## 3 対話的な学習活動の工夫

よさ④

### 遠隔学習の設定

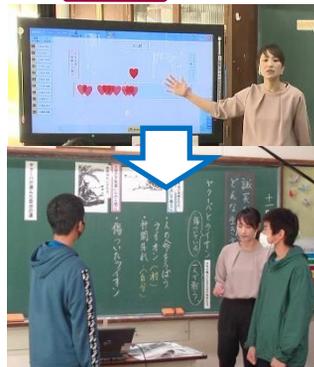


オーストラリアの生徒とインターネットでつなぎ、身近な人について紹介し合う学習が展開されていました。生徒は、写真や実物を映したり、共有画面で資料を送ったりしていました。

中学校第1学年 英語科 【国際交流：遠隔授業】 「My Project2 人を紹介しよう」 安井 尚子 教諭

よさ⑤

### 立場が違う児童同士の対話の設定



タブレットの機能を活用して、全ての児童の考えを大型テレビに映し出す工夫がみられました。その後、自分と友達の考えを比較した上で、考え（立場）が違う児童同士で対話をさせる工夫がみられました。

小学校第6学年 道徳科 「誠実に生きる」 堀内 真実 教諭

## 4 まとめ・振り返りの工夫

よさ⑥

### 振り返りの視点の設定

#### 「振り返りの視点」の設定

##### これまでの自分

前の時間とくらべて、見通しをもって進んでできたかな？

##### 今の自分

自分の考えをもち、友達に伝えたかな？友達はどんなことを言っていたかな？

今日はどんな学び方をしたかな？

今日、新しくわかった（できた）ことは何だったかな？

##### これからの自分

これからは〇〇をかんばんたいな

共通した視点を設定して、授業の中で振り返りを行うことで、児童生徒自身に学びの成果や自己の変容に気付かせ、新たな課題の発見につながるようにしています。

これからの学びにとっては、ICTはマストアイテムであり、ICT環境は鉛筆やノート等の文房具と同様に教育現場において不可欠なものとなっていることを強く認識し、その整備を推進していくとともに、学校における教育の情報化を推進していくことは極めて重要であることが示されています。【教育の情報化に関する手引きから】 今回の研究公開は、今後の学校における教育の情報化推進に向けて、多くの示唆を与えていただきました。

【文責】教育推進課 児湯地区学校教育担当 川島